

令和6年度

事業報告

事業報告の附属明細書

社会福祉法人沼津市社会福祉協議会

## 目 次

第 1	地域福祉推進事業 .....	1
第 2	一般福祉対策事業 .....	6
第 3	福祉総合相談事業 .....	14
第 4	福祉資金貸付事業 .....	16
第 5	権利擁護事業 .....	17
第 6	ボランティアセンター事業 .....	19
第 7	共同募金運動推進事業 .....	26
第 8	在宅福祉サービス事業 .....	29
第 9	福祉サービス事業の受託運営 .....	33
第 10	役員会等の開催状況 .....	46
	事業報告の附属明細書 .....	47

## 第1 地域福祉推進事業

### 1 地区社協活動の推進

地区社会福祉協議会（以下、「地区社協」）は、中学校区を単位に市内 20 地区で組織されており、それぞれの地域ニーズに対応した福祉活動が展開されるよう、各種関係団体と連携しながら地区社協活動の育成支援に取り組んでおります。

#### （1）世代交流活動の実施

住民相互のふれあいと連携意識の高揚を図る目的で、高齢者宅へお弁当の配布やもちつき大会等、地区の特性に応じた地域交流活動実施の支援を行いました。

また、高齢者の買い物支援もふくめた住民主体の移動販売「町の駅」が 2 地区で開催され、子どもから高齢者まで多世代が交流する場の支援も実施しました。

#### （2）子育て支援活動の実施

子育てをしている親及び子どもを対象に、子育てサークル活動を通じて親同士の交流と地域で子育てを支えることを目的とした、支援活動が各地区で実施される際の支援を行いました。

#### （3）健康づくり講座の開催

地域住民の健康づくりのため、ノルディックウォーキングや健康講座、体操教室などの開催支援を行いました。

#### （4）ボランティア活動の実施

住民主体の地域福祉の推進には、地域に根ざしたボランティア活動の実践が不可欠です。各地区社協では、高齢者等に対する様々なボランティア活動を展開しました。

#### （5）小地域ネットワーク活動の実践

緊急時に役立つ救急医療情報キットを高齢者の見守りのツールの一つとして普及・啓発活動を行いました。

#### （6）先進地視察研修

地域課題の解決に向け、先進地の取り組みを学ぶ視察研修を行いました。令和 6 年度は、12 月 6 日に静岡県藤枝市葉梨交流センターにて、小地域福祉計画に基づく地域活動の推進について葉梨地区社協の時代に合わせた取り組みを視察し、各地区の地域福祉活動に活かしました。

#### （7）地域福祉ワークショップの開催

地区社協など地域住民が現在の地域の福祉課題、ニーズを確認し、時代に合わせて自分の地域では何ができるか、また、10 年先の未来を見据え、なりたい地域を考えるきっかけづ

くりとして開催致しました。地区社協役員を中心に 29 名が参加され、バックキャストイングの考え方を使得、なりたい地域にむけて各地区の活動をふりかえり、今後の取り組みを検討しました。

## 2 生活支援体制整備事業の実施

生活支援体制整備事業は、介護保険法の中で高齢者が地域で自立した日常生活を送るための生活支援の充実・強化と、社会参加による介護予防の推進を一体的に図っていくことを目的とした事業です。

住み慣れた場所で健康で生きがいをもって暮らしていくために、それぞれの健康状態に応じて、介護予防や社会参加に努めながら必要な時に支援が受けられ、また、誰かが助けを必要とする時には、自分が支援する役割と出番のある地域づくりが必要になります。

令和 6 年度も沼津市社協が沼津市から委託を受け、市内全域（第 1 層）及び日常生活圏域（第 2 層）に「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を配置し、助け合い・支え合いを広げる仕組みづくりを推進しました。

### （1）高齢者の外出支援の担い手養成講座の開催

運転免許返納や路線バスの減少等により、移動困難者が増えている現状を踏まえ、住民同士の支え合いで行うため、「移動支援の担い手養成講座」を 6 月 29 日に戸田地区にて行いました。

いつまでも住み慣れた地域で自分らしく生活する為には、免許を返納した後も、閉じこもりにならず、外出や人と交流する機会をもつことが重要です。公共交通機関の活用はもちろんのこと、住民同士の支え合いで行う移動支援の事例を学び、自身の運転技術の振り返りを行いながら、住民同士でできることを検討しました。



（戸田地区での「移動支援の担い手養成講座」）

### （2）協議体の開催

地域の関係団体等が集まり、福祉ニーズや課題の共有を行い、支え合いの仕組みづくりを検討する場「協議体」を市内各圏域で開催しました。

移動支援や生活支援サービスの検討、孤立孤独防止に向けた取り組み、いくつになっても

住み慣れた場所で暮らせる地域づくり、居場所づくりなど、生活支援コーディネーターが進行役となり、様々なテーマで話し合いを行いました。

この話し合いを経て、新たな地域の居場所や、令和5年度の戸田地区に続き大平地区でも住民主体の生活支援サービス「ちいさなお手伝い」が創設されました。

### （3）地域ささえあい講演会の開催

地域でのリーダーとして活躍する方に向け、多様な主体による地域活動を周知し、新たな担い手の発掘と専門職との連携を促すことや地域活動の内容充実を図ることを目的に講演会を実施しました。9月7日にサンウェルぬまづにて、多様な主体による地域活動である「コミュニティナース」の見守り実践発表を行い、地域住民等42名が参加しました。地域の中で、健康的な視点で見守りや声かけ活動をすることで、地域でのちょっとした困りごとを抱えた方が助かったり、社会的孤立の予防になったり、また活動者自身も元気になれるという実践を聞き、具体的な活動の検討をはじめた参加者もいました。



（実践発表とグループワーク）

### （4）居場所に関する相談支援、情報共有の実施

ふらっと立ち寄っておしゃべりをしたり、体操をしたり、趣味活動を行うなど、自宅以外のもう一つの拠り所である居場所づくりをしたい方への相談に応じ、立ち上げに向けた情報提供、支援を通年で行いました。また、9月7日には、居場所運営者同士の交流会を含めた居場所立上げセミナーを実施し、49名の参加がありました。新たに居場所を立ち上げた方の参加も促し、実践者の助言を得て、創設に向けた動きに繋がりました。

### （5）ICTの活用促進

高齢者の社会参加の方法として、スマートフォンやオンラインの活用は非常に効果的であることから、各地区で高齢者向けスマホ講座の開催の支援を行いました。令和6年度も飛龍高等学校の協力を得て、高校生がマンツーマンで高齢者にスマートフォンの使い方を伝授する講座を開催し、スマホの使い方のみならず、世代を超えた交流にもなりました。また、沼津信用金庫デジタルサポーターとも連携し、各地区でのサロンやイベント等にてスマホ講座を開催しました。

### 3 住民参加型在宅福祉サービス事業（名称：「ちょいてつサービス事業」）

地域の中での制度では対応できない生活上のちょっとした困りごとを解決するため、地域住民が主体となり「できるときに、できることを、できる人が、ちょっとしたお手伝いをする」を合言葉に、ボランティアとして活動する“ちょいてつさん”が、支援を必要とする人“おねがいさん”の在宅生活のサポートをする会員制の地域助け合いサービスを行いました。

ちょいてつサービス活動状況

	R 6 年度	R 5 年度	R 4 年度
おねがいさん（サービス依頼者）登録者数	233 名	185 名	130 名
ちょいてつさん（ボランティア）登録者数	242 名	206 名	183 名
実働数（1回30分）	3,320 回	3,279 回	2,725 回

### 4 こどもの居場所づくりコーディネーター事業

こどもが一人でも安心して過ごせる、住民主体のこどもの居場所の創設・運営支援を実施しました。こどもの居場所創設に向けての相談や、居場所活動を応援する支援者・団体とのマッチング、居場所活動の周知や参加者募集に関する広報の支援等を実施しました。

市民の皆様や、企業から食品や菓子、文房具等たくさんの寄付により、居場所に参加する子どもたちの元へ届けることができました。こどもの居場所は、新たに立ち上がった5ヶ所を加えた合計27ヶ所での活動となりました。

また、こどもの居場所づくりを行うボランティアを養成することを目的に、6月にこどもの居場所づくりセミナーを開催しました。5月と11月には居場所づくり実践者や関係機関との連絡会を開催し、居場所同士のネットワークづくりと協力関係の強化を図りました。



（こどもの居場所セミナー）



（企業からクリスマスプレゼントの寄付）



## 5 「沼津市介護家族の会」への支援活動

家庭で高齢者の介護にあたっている人の当事者活動を育成、支援するために、関係者の協力により設立された「沼津市介護家族の会」が中心となって行う、介護家族のための茶話会、昼食懇談会、リフレッシュ交流会等の開催を支援しました。

令和6年度 沼津市介護家族の会への支援活動

	開催日・回数	参加人数
介護者リフレッシュ交流会	11月14日	17人
認知症介護家族のための茶話会	12回	延べ 151人
昼食懇談会	2回	延べ 28人



(認知症介護家族のための茶話会)



(昼食懇談会でのマリンバ演奏)

## 第2 一般福祉対策事業

※〈 〉内は令和6年度の実績です。

### 1 援護事業（低所得階層対策等）

地域における社会福祉の一環として、低所得世帯などの自立更生と火災等被災世帯の問題解消を図ることを目的に、下記の法外援護の充実に努めました。

#### （1）医療援護

医療費の支払いが困難な低所得世帯に対する医療費援護は、令和6年度はありませんでした。 <0件/0円>

#### （2）災害援護

火災及び水害等により被災された世帯に対して見舞金を支給しました。

<火災 9件/ 80,000円>

<水害 41件/205,000円>

#### （3）緊急援護

緊急かつ一時的な生活困窮状態にある世帯に対し、供給停止状態もしくはそのおそれのある水道光熱費用等を支給しました。 <21件/193,000円>

#### （4）食料配布相談会の実施

学校給食が停止する長期休暇中の子どもの食を守ることを目的に、12月22日に「食料配布&困りごと相談会」を行い、生活に困窮する15世帯へ食料品をお渡ししました。

また、食支援をきっかけに子育てや生活に関する困りごとを把握し、困りごとの解決に向け、適切な機関へつなげる対応をしました。

#### （5）食支援ネットワークの構築

物価高騰等により食支援ニーズが増すなか、市内の支援者から集まる物資だけでは困っている世帯に食料品が行き届かない現状があります。企業や福祉施設、市民団体、こどもの居場所等と連携し、県外からの大口寄付を受け入れ、必要としている人へ食料品が迅速に行き渡るネットワークと環境整備に取り組みました。市内8カ所のこども食堂を中心にネットワーク構築を行い、活動者同士の情報共有が始まりました。

## 2 児童福祉対策

民生委員児童委員協議会、子ども会育成連絡協議会ほか各種団体との連携を基に児童福祉対策の充実に努めました。

### (1) ひとり親福祉対策事業助成

ひとり親世帯に対しては、母子及び父子並びに寡婦福祉法により、その生活の安定と向上のため援護施策が推進されており、これらの諸施策に協力するとともにひとり親会の運営について助成を行いました。

区 分		金 額
助 成 金	沼津市ひとり親会事業助成	35,000 円

### (2) ヤングケアラー啓発事業

3月27日に「映画上映会とグループワーク」を開催し、36名が参加しました。ヤングケアラーを題材とした映画上映と参加者同士のグループワークをとおして、“人を思いやる”“気にかける”などケアの精神を学び、自身に何かできるのかを考える機会となりました。



(映画上映会)



(グループワーク)

## 3 高齢者福祉対策

本市においても、高齢化が急速に進む中、高齢者をめぐる環境や多様化するニーズに適応した高齢者福祉の充実に努めました。

### (1) 老人クラブ活動事業に対する助成

老人クラブ運営基準に基づき、市に協力して沼津市老人クラブ連合会の健全運営の援助や老人クラブの活動育成を図るとともに、各種事業に助成しました。

区 分		金 額
沼津市老人クラブ連合会助成金	運営助成金	45,000 円
	行事助成金	100,000 円

## 4 心身障がい者福祉対策

心身障がい者施策の趣旨普及を図るとともに、関係団体の事業に対し助成を行いました。

### (1) 車いすの貸出

在宅の高齢者や障がい者で緊急かつ一時的に車いすの借り受けを必要とする人、または福祉教育活動やボランティア活動を実施する学校やボランティアグループ等に対し、無償で車いすを貸し出しました。  
＜貸出件数／延べ 83 件＞

## 5 福祉教育事業

### (1) 福祉教育の推進

福祉講話及び体験型の福祉出前講座を実施しました。また、市内の学校等からの福祉教育に関する相談に対応しました。  
＜福祉出前講座／延べ 40 件＞

#### 令和6年度 福祉出前講座

日付	対 象	内 容
4/30	沼津市立開北小学校	講話「福祉って何だろう？」
5/8	沼津市立開北小学校	福祉体験「車いす、白杖」
5/16	沼津市立大岡小学校	講話「福祉って何だろう？」
5/23	沼津市立第五小学校	講話「福祉って何だろう？」
		福祉体験「高齢者疑似」
5/29	沼津市立第三小学校	講話「福祉って何だろう？」
5/30	沼津市立第五小学校	講話「盲導犬利用者のお話」
6/6	沼津市立第五小学校	福祉体験「ポッチャ」
6/7	沼津市立金岡小学校	講話「福祉って何だろう？」
6/12	沼津市立第三小学校	福祉体験「車いす、アイマスク」
6/13	沼津市立第五小学校	福祉体験「車いす」
6/20	沼津市立大岡小学校	福祉体験「点字、手話」
6/24	沼津市立大岡小学校	福祉体験「車いす体験、高齢者疑似体験、ポッチャ」
6/25	沼津市立大岡南小学校	講話「盲導犬利用者のお話」
6/27	沼津市立片浜中学校	福祉体験「ポッチャ」
7/4	沼津市立片浜中学校	講話「手話」
9/17	沼津市立第二中学校	福祉体験「高齢者疑似体験」
9/26	沼津市立片浜中学校	講話「手話」
10/11	沼津市立金岡中学校	講話「福祉施設について」
10/15	沼津市立第二中学校	福祉体験「車いす」
10/16	沼津市立片浜小学校	福祉体験「高齢者疑似体験、ポッチャ」

日付	対 象	内 容
10/18	沼津市立大岡中学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリー」
10/22	沼津市立大岡中学校	福祉体験「車いす、アイマスク・白杖」
10/31	沼津市立金岡小学校	福祉体験「車いす、アイマスク・白杖」
10/31	沼津市立門池中学校	講話「福祉って何だろう？」
11/7	沼津市立門池中学校	講話「ユニバーサルデザインとバリアフリー」
11/9	沼津市青年教養講座受講者	講話「ボランティアについて」
11/14	沼津市立片浜中学校	福祉体験「技術系災害ボランティア、管理栄養士、作業療法士、車いすバスケ」
11/20	沼津市立原小学校	講話「災害について」
11/29	沼津市立第三小学校	福祉体験「高齢者疑似体験」
12/2	第五地区南連合自治会	福祉体験「車いす介助」※防災訓練の一環として
12/4	沼津市立門池中学校	福祉体験「車いす、白杖、高齢者疑似体験、ボッチャ」
12/10	沼津市立第三小学校	講話「盲導犬利用者のお話」
1/20	飛龍高等学校	福祉体験「点字」
1/24	沼津市立門池中学校	講話「手話」
1/30	沼津市立門池中学校	講話「ボランティア活動について」
2/27	沼津市立片浜中学校	発表会「福祉に関連する探究学習」
3/8	沼津市青年教養講座受講者	講話「沼津市の災害と災害ボランティアセンターについて」
3/10	J A ふじ伊豆	講話「手話」
		福祉体験「車いす、高齢者疑似体験」



(福祉体験「手話」)



(福祉体験「車いす」)

## (2) 小学生福祉体験講座

10月5日に「キッズケア～未来の自分を見つけにいこう～」と題し、福祉の職業に対する理解を深め、普段の生活の中で、困っている人に対し、自分は何ができるのかを考えるきっかけ作りを目的に福祉に関連する職業体験を実施しました。参加した小学校4年から6年の児童は、「管理栄養士」、「保育士」、「介護士」、「薬剤師」、「作業療法士」、「歯科医師」



## 6 広報啓発事業その他

地域福祉の中核組織として活動する沼津市社協に対する理解と協力を求めるとともに、市民の福祉意識高揚と地域活動の促進を図る目的で、種々の広報啓発活動に取り組みました。また、地域福祉の増進に向けた協定を締結し、各団体との連携の強化を図りました。

### (1) 広報事業

沼津市社協の活動や種々の福祉情報を広く市民に広報するとともに、民間福祉活動に対する理解と福祉意識の高揚を図ることを目的に「社協だより」を4回発行し、沼津市全世帯に配布しました。また、市内の視覚障がい者を対象に「声の社協だより」を制作し、配布しました。このほか、市民の地域福祉活動への理解と参加を広めるために、広報啓発資料の作成、配布に努め、Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）、公式 LINE などの SNS を活用し、広く市民へ情報提供を行いました。



### (2) チャリティーバザーの開催

民間の地域福祉活動を推進し、市民に対する福祉意識高揚のための啓発事業として、沼津市赤十字奉仕団との共催で10月19日にサンウエルぬまづにてチャリティーバザーを開催しました。今年度は、チャリティーコンサートも同日開催し、寄付を募りました。バザー売上金とコンサートでの寄付金を合わせた607,200円は災害対策の準備金や地域福祉の推進に活用いたします。

また、ブックオフコーポレーション株式会社が行う、本・CD・DVDなどを回収し、その査定相当額が福祉活動に寄附される宅配買取寄附サービス「キモチと。」に取り組み、215,765円のご協力をいただきました。こちらも災害対策準備金として活用します。

### (3) 福祉施設地域福祉活動啓発事業

地域福祉推進のために福祉施設が持つ専門的機能・設備を地域社会への開放及び、福祉施設による地域福祉の啓発事業を促進することを目的とし、「沼津市福祉施設連絡協議会」を活動の中核として、6月11日に福祉施設連絡協議会施設長会議及び福祉研修会、2月18日に福祉施設職員研修交流会を開催しました。

#### (4) 地域福祉活動計画推進事業

第5次地域福祉活動計画の進捗状況の報告と委員による協議を行う、地域福祉活動計画推進委員会を3月18日に開催しました。推進委員等7名が参加し、とものつながり、とものにささえあう、元気なまちづくりのための方向性の確認と、今後の展開について協議しました。

#### (5) 沼津夏まつり狩野川灯ろう流し参画

沼津夏まつり実行委員会の灯ろう流し部会に参画し、夏の狩野川の風物詩として市民に親しまれている狩野川灯ろう流しを、狩野川左岸河川敷にて7月26日に実施しました。

#### (6) 無縁仏慰霊法要の開催

沼津市仏教会の協力により、市営墓地に眠る無縁仏諸精霊の追悼会を6月21日に沼津市斎場にて開催し、関係者が列席する中、おごそかに法要が執り行われました。



(無縁仏慰霊法要)

#### (7) 耳の日記念講演会の開催協力

沼津市福祉事務所、静岡県立沼津聴覚特別支援学校、沼津市聴覚障害者の会と協力し、2月12日にサンウェルぬまづ多目的ホールにて「第69回耳の日記念講演会」を開催しました。ケイアイスター不動産株式会社 ケイアイチャレンジドアスリートチーム所属の佐藤正樹氏を講師に迎え、「2025年デフリンピックへの挑戦」と題して講演いただき、79名の来場がありました。



(耳の日記念講演会)

## (8) 地域福祉の増進に向けた連携協定の締結

第5次地域福祉活動計画の基本目標である「ともにつながり、ともにささえあう元気なまちづくり」の実現のために、相互の資源を活用し、地域における住民の健康と福祉の増進のために、また、災害時の迅速対応が出来るよう連携協定を締結しました。

### 令和6年度 連携協定等締結状況

	締結日	協定先
①	2/7	株式会社ルネサンス
	内容	災害時における施設の一時使用等に関する協定 (沼津市との3者協定)



(株ルネサンス、沼津市、社協との3者協定)

### 第3 福祉総合相談事業

市民の様々な福祉・生活相談に応じるとともに、適切な生活援助や福祉サービスに結びつけるために、福祉に関する総合相談事業を実施しました。

また、福祉総合相談所運営委員会を設け、相談機関連絡会の開催、相談員研修やケースケア検討会等を実施し、相談体制の充実と相談所の効果的な運営に努めました。

令和6年度 ふれあい福祉相談センター窓口

相談名	開設日時	開設場所	相談内容	
福祉総合相談所	福祉生活相談	土・日曜日・祝日・ 休館日を除く毎日 10時～12時 13時～15時 (電話最終受付 14時30分)	サンウェルぬまづ	生活上の心配ごとについての相談
	結婚相談	祝日・休館日を除く 第1・第4水曜日、 第2日曜日 10時～12時 13時～15時 結婚相談登録会(計3回) (女性専用相談室有り)	サンウェルぬまづ	登録制による結婚相手に関する相談
	健康・介護相談	祝日・休館日を除く 第1・第3水曜日 10時～12時	サンウェルぬまづ	本人及び家族の健康、持病との付き合い方や大病後の生活習慣、子どもの身体計など、健康や介護予防に関する相談

令和6年度 ふれあい福祉相談センター月別集計(件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉生活相談	4	5	7	5	2	6	2	3	2	7	1	1	45
結婚相談	39	26	20	13	23	23	8	16	13	7	15	41	244
健康・介護相談	9	6	8	5	18	10	8	17	8	4	13	14	120
窓口貸付償還相談	196	234	192	224	214	197	481	258	281	358	352	264	3,251
合計	248	271	227	247	257	236	499	294	304	376	381	320	3,660

令和6年度 ふれあい福祉相談センター処理状況（件数）

相談内容	処 理 状 況					
	解決	継続	他機関 引継	他機関 紹介	その他	計
1 生 計	240	1,985	715	288	29	3,257
2 年 金	0	0	0	0	0	0
3 職 業 ・ 生 業	0	1	2	0	0	3
4 住 宅	0	0	1	0	0	1
5 家 族	3	7	1	0	0	11
6 結 婚	0	217	0	0	27	244
7 離 婚	0	0	0	0	0	0
8 健 康 ・ 衛 生	0	10	0	0	110	120
9 医 療	0	1	1	0	0	2
10 精 神 保 健	0	2	1	2	0	5
11 人 権 ・ 法 律	0	0	0	2	0	2
12 財 産	0	0	1	0	0	1
13 事 故	0	0	0	0	0	0
14 児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0
15 教 育 ・ 青 少 年	0	0	1	0	0	1
16 心身障がい者(児)福祉	0	1	0	1	0	2
17 母子福祉・父子福祉	0	0	1	0	0	1
18 高 齢 者 福 祉	0	2	1	1	0	4
19 苦 情	0	0	0	1	0	1
20 そ の 他	1	1	1	2	0	5
合 計	244	2,227	726	297	166	3,660

## 第4 福祉資金貸付事業

※< >内は令和6年度の実績です。

### 1 高額療養費支払資金貸付

高額療養費の支払に困窮する国民健康保険の被保険者に対し、その経済的自立を助長し、その世帯の生活の安定を図ることを目的に、無利子での資金貸付を行い、低所得者の福祉向上に努めました。  
<12件/684,468円>

### 2 生活福祉資金貸付

生活福祉資金貸付制度は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

また、特例貸付として、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、減収となった世帯への貸付償還相談を実施しました。

令和6年度 生活福祉資金償還状況

区 分		件 数	金 額
緊急小口資金	コロナ特例初回 (償還免除)	62件	8,273,830円
総合支援資金	コロナ特例初回 (償還免除)	40件	17,860,500円
	コロナ特例延長 (償還免除)	16件	7,110,250円
	コロナ特例再貸付 (償還免除)	119件	60,261,250円
コロナ特例償還免除フォローアップ 合計		237件	93,505,830円

令和6年度 生活福祉資金貸付状況

区 分		件 数	金 額
緊急小口資金	本 則	1件	46,000円
総合支援資金	本 則	0件	0円
教育支援資金	教育支援費	1件	35,000円
	就学支度費	1件	236,000円
合 計		3件	317,000円

### 3 臨時特例つなぎ資金貸付

離職者を支援するための公的給付制度または公的貸付制度を申請している住居の無い離職者に対して、交付を受けるまでの当面の生活費を貸付けることにより、その自立を支援することを目的とした制度です。  
<0件/0円>

## 第5 権利擁護事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者等が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、権利や利益が守られ、安心して生活できる環境が必要です。そのためには、地域住民の権利擁護意識の高揚や日常生活自立支援事業などの福祉サービスの実施、市民後見人の育成を含めた成年後見制度の推進が必要です。これら各事業の充実と推進を行いました。

### 1 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会委託事業）

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で判断能力に不安があるため、福祉サービスの利用の仕方が分からない人、預貯金の出し入れに困っている人等を対象に、福祉サービスの利用手続き、公共料金の支払い手続き、金銭管理の援助、書類管理等を支援することを目的に、日常生活自立支援事業を進め、専門員による相談から契約締結に至るまでの手続きや、支援員による支援活動を提供しました。

### 2 成年後見事業（沼津市委託事業）

#### （1）沼津市成年後見支援センターの運営

「沼津市成年後見支援センター」において、沼津市民に対する成年後見制度の促進を図るため、広報、相談の窓口として運営しました。今後も周知活動を通じて適切な制度利用を推進していきます。

12月には、沼津市内の介護・障がい分野の現場職員、入院病床のある医療関係者に向けた講演会を開催し、15名が参加しました。また、参加方法も会場参加とオンライン参加のハイブリッド型としました。

成年後見制度の促進において、様々な関係機関との連携が必須となることから、ネットワーク形成のため、成年後見制度推進協議会を開催し、事業の運営方針、事業の報告について意見を出し合いました。

#### （2）市民後見推進事業

成年後見制度において、現在、親族以外の第三者が後見人となるケースは全体の8割まで上昇しています。一方、第三者後見人を担う専門職の受け皿不足が制度推進上の喫緊の課題となっており、新たな担い手として市民後見人に大きな期待が寄せられています。

沼津市社協では、裾野市、長泉町、清水町の行政及び社協と協力し、2市2町成年後見事業推進委員会を設置し、推進委員会を広域分として4回、沼津市分として3回開催しました。

また、沼津市市民後見人支援センターとして、弁護士の方を講師としてお招きし、講義と意思決定支援に関する動画視聴の2部構成でフォローアップ研修を実施するなど、市民後見人候補者への支援に努めました。

市民後見人の活動も評価される中、沼津市では延べ11人の市民後見人が選任されています。

## 市民後見人 選任実績

年度	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R1年度
新規選任人数	0人	0人	1人	2人	2人	1人
受任件数	0件	0件	2件※	3件※	2件	1件

※同一の市民後見人が複数件を受任

### 3 法人後見の受任

第三者後見の担い手として市民後見人が推進される一方、法人による後見にもその役割が期待されており、特に社会福祉協議会には、日常生活自立支援事業で培った実績や住民との信頼関係を活かし、その役割を果たすことが期待されています。

沼津市社協においても法人後見を受任し、沼津市民の権利擁護を行いました。

## 第6 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の基盤強化を重点に、ボランティア（個人・グループ）の育成援助並びに地域のニーズの把握に努めるとともに、機関紙等の発行啓発宣伝活動を進め、各種講座・行事の開催により市民のボランティア意識の高揚とボランティア活動への参加を促進しました。

### 1 ボランティアに関する相談援助活動

ボランティアコーディネーターを配置してボランティア活動に関する市民の様々な相談に応じるとともに、登録ボランティアの育成、支援並びにボランティア活動の活性化とニーズの把握、調整に努めました。公式LINEを活用しての情報発信も行いました。

また、ボランティア活動の経験豊富なボランティア連絡協議会役員によるボランティア相談を毎月第1・第3金曜日に開催しました。

令和6年度 ボランティア相談月別集計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	16	13	6	4	9	7	15	7	6	12	7	103

令和6年度 ボランティア登録状況

個人	団体
214人	82団体 2,425人

### 2 ボランティア育成研修

ボランティアの育成、研修を目的に、各種ボランティア講座、ボランティア学習プログラムを実施し、ボランティア活動の活性化に努めました。

#### (1) 中高生ふれあい交流事業

8月5日に地域の中高生が、知的障がいのある子どもたちとの交流をとおして福祉課題について考え、ノーマライゼーションの視点を養う機会を設け、青少年ボランティアを養成することを目的に、中高生ふれあい交流事業を実施しました。参加した13人の中高生は、非営利活動法人こころのままの講師による障がいについての事前学習のあと、障がいのある子どもたちとのレクリエーションや創作活動を交えた交流を行い、相互理解を深めました。また、交流の様子を取りまとめた「福祉のこころはぐくみ新聞」を発行し、市内の中学校、高校に配布しました。



(創作活動)



(市内中・高校へ配布した「福祉のこころはぐくみ新聞」)

## (2) サマーショートボランティア活動計画

8月に学校の夏休み等を利用して、県内各地の福祉施設でボランティア活動を体験するサマーショートボランティアを、県ボランティア協会との共催により実施しました。

## (3) ちょいてつサービス養成講座

地域における福祉課題を学ぶと同時に、その福祉課題の解決のために活動する生活支援サービスの担い手である“ちょいてつさん”を養成する事を目的に、4月9日に東都大学沼津キャンパスの学生72名を対象に、また10月5日には県営今沢団地にて地域住民20名が参加し、生活支援ボランティアの活動者を養成しました。また、既に“ちょいてつさん”として登録されている方を対象に、活動の理解を深めると同時に、活動に役立つ多様な実技や知識を学ぶための「フォローアップ講座」を9月27日に開催し、19人が受講しました。

## (4) やさしい精神保健福祉ボランティア養成講座

市民の精神保健福祉に対する意識の向上を図り、共に生きる福祉のまちづくりの実現を目的に9月28日に実施し、24人が受講しました。専門家の講義と当事者の話を通じて、精神障がいや精神保健福祉についての理解を深めました。



### (5) こども学習支援ボランティア講座

子育てを支えるボランティア活動の育成と組織化を図り、子どもの居場所運営者の実践報告から、地域で行われている子育て支援の現状や必要性を学び、活動につなげることを目的に、令和6年6月8日にサンウェルぬまづにて開催しました。市民45名が参加し、こどもの居場所の立ち上げや、居場所のボランティア活動につながりました。



### (6) 傾聴ボランティア講座

地域で孤立している高齢者、子育て中のお母さんなど、様々な問題を抱えている人たちの孤独の解消と地域福祉の推進を図るため、傾聴に必要な知識、相談技術の講習を行い、傾聴ボランティアとしての質の向上を図ることを目的として1月23日に開催し、42人が受講しました。



### (7) 孤独・孤立をなくすために住民ができることを考える講座

誰もが安心して暮らすことができ、“ひとりぼっちにならない沼津”を市民とともにつくることを目標とし、思いやりやおせっかいで表わされるような地域のボランティアの養成を目的に、令和7年2月15日にサンウェルぬまづで開催し、40名が受講しました。

先進的な鳥取市の具体的な取り組みを聞くことで、自分たちの地域では何が求められているのかを身近に考えるきっかけづくりとなりました。



### (8) 企業ボランティア養成講座

地域の困りごとに企業が社会貢献として関わられるように「企業の社会貢献セミナー」を2月22日に開催し、32名が参加しました。実際に活動している地域の団体と、企業の実践発表を行いました。市内で活動する子どもの居場所団体からは活動する上での困りごとや今後やりたいことがあげられ、参加者は、企業や一個人としてできることを真剣に考える機会となりました。

### （９）沼津市災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害時において効果的なボランティア活動を行うにあたり、ボランティアの受け付けや仕事の配分などの調整拠点となるボランティアセンターにおいて、中心的な役割を担うコーディネーターを養成する養成講座を5月18日、19日の2日間の日程で開催し、28人が受講しました。また過去の講座修了生に向けた学習機会と情報提供を目的とするフォローアップ研修会を12月22日に開催し、38人が受講しました。



### （１０）技術系災害ボランティア（プロボノ）について知る講座

災害発生時に通常のボランティアでは対応が難しい、床板剥がしなどを行える特殊な知識・技能を持つ技術系ボランティアの活動内容について周知することを目的に3月22日に開催し、17人が受講しました。「しぞ〜か・まめっ隊」を講師に迎え、座学と体験学習を実施し、参加者からは、技術系ボランティア活動について知ることができた、実際に活動に参加してみたいとの感想がありました。



（技術の体験学習）

### 3 ボランティア交流・研修事業

東日本大震災被災地支援の一環として、沼津市ボランティア連絡協議会が10月19日のチャリティーバザー内で「東北震災支援物産展」を開催しました。2月には、静岡市で開催された静岡県ボランティア協会によるボランティア研究集会に参加し、講演や分科会など情報の交換をとおして、ボランティア同士のネットワーク作りの機会となりました。



### 4 ボランティアグループ等への活動助成事業

ボランティア活動中の不慮の事故に備え、安心してボランティア活動ができるよう、当ボランティアセンターの登録者に対し、ボランティア保険加入料の助成を行いました。

また、地域で種々のボランティア活動を継続的に展開しているボランティアグループへ、活動費の助成をしました。

令和6年度 ボランティアグループ助成実績

種別	対象	助成金額
ボランティア保険加入助成	495人	99,000円
ボランティアグループ活動助成	19グループ	896,000円

### 5 災害ボランティア活動

令和6年6月18日に沼津市内は記録的な大雨に見舞われ、主に、大平・静浦地区を中心に床上・床下浸水等、多数の被害が発生しました。沼津市社協では、被災された方の支援を行うため、6月19日に、災害ボランティアセンターを設置、沼津市、沼津市災害ボランティアコーディネーター協会、沼津青年会議所、アスルクラロ沼津、そして技術系災害ボランティア団体のしぞ〜か・まめっ隊など多数の団体と協働し、被災者支援を行いました。ボランティアは、水没家財の運び出しや、室内清掃のお手伝い、床下水出し・乾燥等、様々な活動を行いました。9月14日には災害ボランティアセンターで受付していたすべてのニーズを完了し、災害ボランティアセンターを閉鎖しました。

災害ボランティアセンターの運営には「赤い羽根共同募金災害ボランティアセンター等支援資金」を活用しました。日ごろ、皆様にご協力いただいている赤い羽根共同募金が、多くの被災者支援につながりました。

沼津市災害ボランティアセンター対応状況

対応ニーズ件数	78件（世帯重複あり）
ボランティア活動者数	697人（延べ人数）

## ◇沼津市ボランティアセンター登録のボランティア団体・グループ活動一覧

令和7年3月31日現在（休止中の団体除く） 順不同

No.	グループ名	活動内容
1	沼津市ボランティア連絡協議会	サンウェルぬまづでのボランティア相談（毎月第1・3金曜日）ほか
2	点訳グループ かたつむり	視覚障がい者のニーズに対応した点訳活動。点訳者養成講座の開催*
3	ひまわり	視覚障がい者のニーズに対応した支援活動。主に点訳*
4	拡大図書グループ ささぶね	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
5	拡大図書グループ あい	視覚障がい者のニーズに対応した拡大図書制作活動。講習会の開催*
6	沼津木星会	視覚障がい者に関するボランティア活動（点字・拡大・録音）推進*印の連絡会組織
7	アイ・ボランティア すばるの会	視覚障がい者に関するボランティア活動（点字・拡大・録音）の推進
8	録音グループ オカリナ	視覚障がい者向けの録音図書を作成する*
9	阿頼耶識	視覚障がい者を対象とした朗読ラジオ番組の制作
10	東部手話サークル連絡会	東部地域の各手話サークルの交流・情報交換活動
11	NPO 法人 マム	障がい児（者）生活支援、障がい児療育支援、イベント企画
12	ひまわり GO! 実行委員会	障がいのある人たちの、列車の旅の手伝いと交流
13	ほのぼの会	精神障がい者との交流。精神保健福祉の啓発活動
14	ヒューマン・リレーション・クラブ	アドラー心理学をいかして地域の人たちの人間関係作りを支援する「勇気づけの会」を開催
15	ほっとカフェ文化村	音楽を通じて誰もが楽しめるサロン活動、住まいや暮らしの相談会
16	くるらの家	戸田地域の住民の交流の場。社会参加と介護予防に取り組む
17	傾聴ボランティア うさぎ	福祉施設や病院、個人宅に向いての傾聴ボランティア活動
18	NTT ロータスイーターの会	ロータスクーポン・古切手・ベルマークの収集、整理
19	沼津おもちゃ病院	子どものおもちゃの修理と簡易な手作りおもちゃ作成
20	古城流会	福祉施設・老人会等における講談活動
21	沼津奇術研究会	マジックショー、マジック教材使用によるレクチャー
22	静岡県けん玉連盟沼津けん玉クラブ	青少年健全育成を目的にしたけん玉の指導、普及活動
23	日本棋院沼津支部	各福祉施設及び学校での囲碁指導
24	沼津健康麻将協会	高齢者を対象とした健康麻雀。各地区老人会、施設等への出前講習
25	夢ある人づくり塾DSプエルト	中高年のセカンドライフを支援する交流拠点づくり
26	ぬまづ観光ボランティアガイド	沼津の観光振興とぬまづの宝100選を中心としたガイド
27	山城を楽しむ会	城のガイド、その他ツアー
28	興国寺城を語る会	ボランティアガイド、研修
29	高尾山古墳を守る会	高尾山古墳の保全活動の協力。高尾山古墳についての啓発活動
30	みやこ会	老人ホームや地域の老人会等への演芸サービス（踊り）
31	（舞踏 三喜流）万里花会	高齢者施設への慰問（舞踊）、障がい児（者）施設へ盆踊りの指導や行事に参加（踊り）
32	Nā Lima Ke Aloha	ハワイアンミュージック、フラダンスを通じたボランティア活動
33	フィットネスプラ Agua（アクア）	エクササイズ様式による健康増進活動、ボランティア活動への参加
34	レイナニフラスタジオ	敬老会・老人ホーム等での慰問活動、アロハライブ・チャリティーイベントの参加
35	沼津からALOHAを届けよう！	チャリティーイベントの主催、ビーチクリーンなどの清掃活動
36	レインボーハート東部	車椅子ダンスや民謡を踊り、ともに楽しむレクリエーションを行う
37	衣の会	福祉施設への訪問、行事への参加協力、舞踊
38	戸田漁師踊 漁師唄保存会	県指定無形民俗文化財の伝承、公開、訪問活動
39	沼津中央高等学校吹奏楽部	吹奏楽によるコンサート、地域イベントを中心とした演奏活動
40	沼津ハーモニカクラブ	ハーモニカの演奏、老人施設、病院での訪問コンサート
41	千本ハーモニカクラブ	ハーモニカの演奏、施設入所者や障がい者を招待したコンサート
42	ミラクル☆フルーツ	福祉施設・病院等でのコンサート（フルーツ三重奏）
43	ライオンズ	病院や施設での演奏活動
44	K&Y	ギター、キーボードによる音楽演奏
45	沼津吹奏楽団	吹奏楽によるコンサート、地域イベントを中心とした演奏活動
46	NPO 法人 ぴくにつく	老人福祉施設への訪問、音楽活動
47	母力. P j	読み聞かせ、舞台公演事業
48	パステル和（NAGOMI）アート	簡単に描けて心が穏やかになり、気持ちが元気に健康になるアートワーク

No.	グループ名	活動内容
49	加藤マンドリン楽団	マンドリンの演奏、老人施設、病院での訪問コンサート
50	沼津太極拳楽友会	太極拳の指導普及活動で住民の皆様の健康増進を図る
51	ほっこりら	医療的ケア児のママたちの仲間づくり及び情報交換できるネットワークづくり（ピアサポート）
52	子遊会	地域の子ども達に遊び場を提供、地域の子ども達と料理し会食
53	大平見守り隊「KIZUNA」	高齢者の見守り。プレゼント作り
54	沼津中央高等学校	福祉施設への訪問、行事への参加協力
55	飛龍高等学校 ボランティア同好会	福祉施設への訪問、行事への参加協力
56	沼津東高校	ボランティアの告知・推進
57	沼津を世界一綺麗にする会	沼津市内のボランティア清掃
58	ビューティフルアース	千本浜より西側のビーチクリーン活動
59	未来の希望クラブ	ペットボトル・空き缶回収、新聞回収
60	大和ハウス工業株式会社沼津支店	清掃活動など
61	NPO 法人環境整備 森と竹で健康クラブ	沼津市、富士市、裾野市、長泉町などの森林・里山の整備
62	沼津地球温暖化研究会	学校や施設等で地球温暖化について解説、議論し理解を深める
63	戸田 花の会	園芸ボランティア活動
64	NPO 法人 戸田塩の会	戸田地域活性化事業、海、海岸の環境保全活動
65	戸田せっけんの会 ラ・メール	地域の環境保全を目的とした廃油リサイクルによるセッケン作り
66	ふじのくに多文化共生ネット	多文化共生の地域づくり
67	ベトナム枯葉剤被害者支援の会・はればれ支援隊	ベトナム枯葉剤被害者への支援活動、課外学習、セミナーの実施
68	NPO 法人ライフワークサポート 21	引きこもりやニート等の若者に就労機会を提供。相談支援、模擬就業体験の場等を提供
69	NPO 法人臨床心理オフィス Be サポート	地域社会への心のサポート全般
70	沼津市災害ボランティアコーディネーター協会	災害V本部運営訓練、災害時の募金活動ほか
71	NPO 法人日本沼津災害救援ボランティアの会	救急法等の講習会、講演会の開催や災害発生時の救援活動
72	災害時救援グループ	災害における救援活動
73	日本救難バイク協会静岡県支部	災害における人、医薬等の搬送および人命救助
74	ボランティアグループ レインボー	老人保健施設での奉仕活動
75	沼津市在宅介護家族の会 ハッピー	介護研究等の参加
76	りんどう	各種ボランティア活動に協力
77	NPO 法人しずおかセラピードッグサポートクラブ	セラピードッグの普及に向けたPR活動
78	動物ノート	動物愛護貢献ボランティア
79	学校法人誠恵学院 誠恵高等学校	福祉施設への訪問、行事への参加協力
80	自分史づくりの会	施設入所の高齢者等の自分史づくりのお手伝い
81	就労継続支援B型事業所ふらのあ	障がい者の就労支援
82	地域環境保全 Water Origin of Light	公道のゴミ拾い、近隣地域公園の緑化

#### 沼津市ボランティア連絡協議会

市内の各地域で活躍するボランティアグループ及び個人ボランティアによる自主的な連絡組織です。ボランティアの横のつながりを広げていくことを目的に、交流会、研修会を開催しています。

**問い合わせ先 沼津市ボランティアセンター**

沼津市日の出町 1-15 サンウェルぬまづ内 ☎055-922-1500 Fax055-922-1502

## 第7 共同募金運動推進事業

### ◇赤い羽根共同募金運動

#### (1) 募金運動

共同募金は、赤い羽根をシンボルとして、10月1日から12月末日までを運動期間とし、地域住民がお互いの幸せを求める自主的な運動として活動を続けてきました。

令和6年度も、赤十字奉仕団、自治会、民生委員・児童委員、小・中・高校生によるボランティア等の強力な支援により全市民運動として展開され、次のとおりの成績を収めることができました。

令和6年度 赤い羽根共同募金の状況

区分	募金実績額	△後の募金額	合計	内容
1 戸別募金 (うち沼津受け)	9,466,581円 (2,930,520円)	244,600円 (197,600円)	9,711,181円 (3,128,120円)	市内各世帯
2 法人募金 (うち沼津受け)	1,954,800円 (1,706,800円)	0円	1,954,800円 (1,706,800円)	会社、事務所等
3 学校募金 (うち沼津受け)	462,802円 (66,962円)	27,949円 (13,541円)	490,751円 (80,503円)	学校、幼稚園 保育園(所)
4 街頭募金 (うち沼津受け)	300,831円 (300,831円)	0円	300,831円 (300,831円)	街頭募金
5 カード募金 (うち沼津受け)	201,216円 (201,216円)	4,608円 (4,608円)	205,824円 (205,824円)	図書カード クオカード
6 その他の募金 (うち沼津受け)	212,662円 (66,302円)	0円	212,662円 (66,302円)	個人・団体、 設置募金箱ほか
合計 (うち沼津受け)	12,598,892円 (5,272,631円)	277,157円 (215,749円)	12,876,049円 (5,488,380円)	

県共同募金会の目標額 16,051,000円に対し、達成率 80.2%

#### (2) 共同募金助成状況 (前年度の募金実績による助成)

令和6年度 県共同募金会からの沼津市社会福祉協議会活動への助成金

事業区分	金額	助成目的	内容
老人福祉活動	572,240円	団体支援	高齢者に対する居場所づくりの運営、民生委員活動、老人クラブの諸行事について支援
障がい児・者 福祉活動	81,000円	団体支援	障がい児・者に関する当事者団体等の諸行事について支援
児童・青少年 福祉活動	1,258,488円	育成活動支援 子どもの居場所運営事業	児童・青少年に対する居場所づくりの運営、その他団体の諸行事について支援

事業区分	金額	助成目的	内容
福祉育成・援助活動	1,171,700 円	ボランティアグループ活動助成 学生ボランティア育成 災害技術ボランティア育成	福祉体験、ボランティア等の育成、ボランティア団体の活動について支援
地区社協育成事業	2,950,000 円	地区社協支援	地区社会福祉協議会の活動について支援
広報啓発活動	20,000 円	「声の社協だより」発行	目の不自由な方へ、広報誌を音声で届けることへの支援
食糧支援事業	202,700 円	ひとり親、困窮者等支援	ひとり親家庭や生活に困窮する家庭へフードボックスを配布する活動について支援
緊急援護費	193,000 円	ライフライン復旧支援	生活にお困りの方のライフラインの復旧に掛かる一時的な費用として
災害援護費	85,000 円	災害援護	災害による見舞金として
災害ボランティア支援事業	1,000,000 円	災害ボランティアセンター運営	令和6年6月の大雨災害による災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営費用として
合 計	7,534,128 円		

## ◇歳末たすけあい運動

### (1) 募金運動

共同募金運動の一環として、12月1日から同末日までを運動期間とし、民生委員・児童委員、赤十字奉仕団、自治会等が主体となり実施されました。各方面から格別なる協力を得て多額の援護金が寄せられ、次のとおりの成績を収めることができました。

#### 令和6年度 歳末たすけあい募金の状況

区分	募金実績額	〆後の募金額	合計	内容
1 戸別募金 (うち沼津受け)	5,865,196 円 (1,375,199 円)	39,800 円 (39,800 円)	5,904,996 円 (1,414,999 円)	市内各世帯
2 法人募金 (うち沼津受け)	340,029 円 (52,029 円)	0 円	340,029 円 (52,029 円)	会社、事務所等
3 学校募金 (うち沼津受け)	219,851 円 (15,339 円)	0 円	219,851 円 (15,339 円)	学校、幼稚園 保育園(所)
4 その他の募金 (うち沼津受け)	643,546 円 (643,173 円)	0 円	643,546 円 (643,173 円)	個人・団体ほか
合 計 (うち沼津受け)	7,068,622 円 (2,085,740 円)	39,800 円 (39,800 円)	7,108,422 円 (2,125,540 円)	

県共同募金会の目標額 6,606,000 円に対し、達成率 107.6%

(2) 令和6年度 歳末たすけあい募金助成等の状況

助成金贈呈事業費		件数	助成金額
住民全般	援護世帯	59	693,000円
	被災世帯	0	0円
	緊急援護世帯	16	160,000円
合計		75	853,000円

地域福祉・在宅サービス事業費		件数	助成金額
高齢者	地区社会福祉協議会	13	1,594,376円
	高齢者施設	1	50,000円
	ボランティア団体	1	50,000円
	居場所団体	16	746,876円
	小計	31	2,441,252円
障がい児・障がい者	障がい者施設	8	380,000円
	支援学校等	1	25,000円
	当事者団体	2	100,000円
	ボランティア団体	1	50,000円
	小計	12	555,000円
児童・青少年	地区社会福祉協議会	0	0円
	ボランティア団体	2	100,000円
	居場所団体	10	460,000円
	小計	12	560,000円
課題を抱える人	民生委員児童委員協議会	1	150,000円
	小計	1	150,000円
その他	助成諸経費		28,088円
	小計		28,088円
合計		56	3,734,340円

令和6年度 歳末たすけあい募金助成額合計 131件 4,587,340円

## 第8 在宅福祉サービス事業

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、これまで培ってきた在宅福祉サービスの基盤を強化し、介護保険制度等での各種介護サービス、公的福祉事業（委託事業）等を行政及び関係機関との連携のもとに推進しました。

### 1 介護保険事業

静岡県及び沼津市から事業者の指定を受け、下記事業を実施しました。実施にあたっては、介護保険法の理念に沿い、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービスの提供に努めました。

#### （1）訪問介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定訪問介護事業所」）

要介護・要支援等高齢者が、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、食事、通院等の介護その他生活全般にわたる援助サービス（基準緩和訪問サービスを含む）と自費対応のサービスを提供しました。

また、介護職の人員不足を補うため「そうだ！もう一度介護やってみよう！講座」と題し、ヘルパー資格を有するブランクのある方等を対象に知識や技術の不安を解消し、介護職への復帰に向けての支援を行いました。令和6年度は3月8日に開催しました。

#### （2）通所介護事業（事業所名「千本デイサービスセンター」）

要介護・要支援等高齢者へ、必要な日常生活の世話及び機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身機能の維持及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図るため、千本デイサービスセンターにおいて通所介護事業を実施しました。また、令和4年度で認知症対応型サービスを統合しましたが、専門スタッフが高度な技術をもって対応し、これまでと変わらない認知症ケアを行っています。

#### （3）居宅介護支援事業（事業所名「千本居宅介護支援事業所」）

要介護の認定を受けた方が、住み慣れたご自宅や地域で安心して生活できるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、ご利用者やご家族の意向に沿って、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、介護サービス事業所との調整や連携を通して、適正な居宅介護支援を行いました。

また、沼津市や他市区町村から、要介護認定訪問調査業務の委託を受け、介護支援専門員が訪問調査員として訪問調査を行う等、介護保険事業の円滑な運営にも協力しました。

さらに、事業所のサービス向上を目的に、令和7年3月12日には、他法人との事例検討会の開催、部署内での事例検討会や勉強会等を継続的に開催しました。

## 2 公的福祉サービス事業（沼津市委託事業）

介護や支援を必要とする高齢者のみならず、広く市民を対象にした介護相談、介護予防、自立支援事業及び介護保険等の対象外となる高齢者、障がいのある人、要援護児童等を対象にした各種福祉事業を沼津市より受託し、公的在宅福祉サービスの整備・推進に努めました。

### （1）地域包括支援センター（事業所名「千本地域包括支援センター」）

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域の総合的な相談窓口として設置されており、第一地区・第二地区・西間門の一部・第四地区を担当しています。千本プラザ内にある「千本地域包括支援センター」と吉田町の「第四支所」において、712件の相談を受け、適切な機関やサービスに繋ぐ等の対応をしました。

また、高齢者が自立して生活できるよう、要支援1・2の認定を受けた方、事業対象者と認定された方のケアプランを作成するほか、一般介護予防事業として介護予防教室を年間75回開催し、高齢者延べ2,285人、ボランティア51人が参加しました。

高齢者の権利を守るための周知啓発活動や成年後見制度、消費者被害、虐待への対応も行いました。さらに、地域ケア会議を開催し、地域課題について検討すると共に、暮らしやすい地域を守るためのネットワークづくりにも努めています。認知症に対する活動としては、認知症の理解を深める周知啓発を行う「チームオレンジ」を設置すると共に、認知症サポーター養成講座を8回開催し、小・中・高校生を含む170名のサポーターが誕生しました。また、認知症カフェも毎月開催しており、暮らしやすい地域を作るためのネットワークづくりにも努めました。



（令和6年11月19日  
秋のノルディックウォーキングで三島大社へ）

## 3 障害者居宅介護事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会指定居宅介護事業所」）

静岡県から居宅支援事業者の指定を得て、障害者居宅介護事業を実施しました。実施にあたっては、障害者総合支援法の理念に則り、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質なサービス提供に努めました。

障がいにより、在宅での生活に援助が必要な人が居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが訪問し、入浴、食事の介助及び必要な移動介助、家事援助のサービスを提供しました。

#### 4 障害者相談支援事業（事業所名「沼津市社会福祉協議会障がい者相談支援事業所」）

沼津市から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受けた「沼津市社会福祉協議会障がい者相談支援事業所」において、障害者総合支援法の理念に沿い、各指定基準を遵守しつつ、利用者及びその家族等の自立支援を基本とした良質な計画相談支援サービスの提供に努めました。

#### 5 地域介護予防活動支援事業

地域の実情に応じて、年齢や心身の状況によって分け隔てることなく、誰もが自由に参加できる「通いの場」を整備するとともに、高齢者がいつまでも生きがい・役割を持って生活することを目的とした介護予防に資する支援活動に関するボランティアを育成するため、介護予防ボランティア養成等を実施しました。

##### （1）生きがい創出事業（ぬまっつ）

高齢者やその家族、地域住民、専門職員等の誰もが自由に参加できる居場所（ぬまっつ）を運営し、歓談や交流、相談、見守り、手伝いなどを通じ、互いに支え合う仕組みづくりを行いました。

##### ア カフェの運営

コーヒーやお茶を提供し、会話や交流等を楽しみながら、それぞれに合った過ごし方ができる居場所です。地域住民の方やボランティア、専門職等、多くの方のご利用、ご協力をいただきました。

令和6年度 ふれあいプラザカフェ「ぬまっつ」利用状況

事業名	開催日数	利用者数	1日平均利用人数
ふれあいプラザカフェ「ぬまっつ」	154日	3,965人	25.7人

##### イ 健康増進事業

健康増進や認知症予防に継続して取り組むため、沼津市社協作成のDVD体操などを放映し、多くの方にご参加いただきました。

##### ウ 趣味活動

竹細工作り、幸筆（さちふで）等の趣味活動を行いました。

## (2) 介護予防ボランティア養成等事業

シニア世代を対象に、自らの健康づくりや生きがいのため知識を学びながら、地域における介護予防の活動を支える人材を養成する各種講座を行いました。

### ア セカンドライフセミナー

第二の人生で自分のためや他者のために具体的に行動を起こすための最初の一步を踏み出すきっかけづくりを目的とした講座を、令和6年度は1回、令和6年8月8日にサンウェルぬまづにて実施しました。

### イ 生活支援介護予防サポーター（くらしつなげ隊）養成講座

地域でとじこもりがちな高齢者と、社会をつなげるお手伝いをするサポーターを養成し、広く介護予防のための社会参加を促進することを目的とした講座を年4回、フォローアップ講座を1回実施しました。

#### ● 運転ボランティア養成講座（移動支援の担い手を養成）

令和6年6月29日（土） 参加者 22名

#### ● 居場所の担い手養成講座

令和6年9月7日（土） 参加者 29名

#### ● 地域の移動販売ボランティア養成講座

（買い物に困る地域でのローカルマーケットの担い手を養成）

令和6年10月5日（土） 参加者 10名

#### ● コミュニティナース養成講座

（地域で健康的な視点をもった見守り活動を行う担い手を養成）

令和6年12月14日（土） 参加者 23名

#### ● くらしつなげ隊フォローアップ講座「活動報告会」

（活動者同志の体験談、情報交換を実施）

令和7年3月15日（土） 参加者 9名



（運転ボランティア養成講座）



（活動報告会）

### ウ ノルディックサポーター養成講座

地域単位でノルディックウォーキングを普及するサポーターを養成し、サポーター自身の健康維持や生きがいを目的とした講座を、令和6年度は3回、フォローアップ講座を1回実施しました。



## 第9 福祉サービス事業の受託運営

民間福祉団体としての機能を生かしつつ、施策の充実を図るために、各種サービス事業の受託運営を積極的に図りました。

### 1 サンウェルぬまづ（ぬまづ健康福祉プラザ）受託管理運営事業

市民誰もが健康で、ともに助け合いができるまちづくりを目指すための拠点となる「サンウェルぬまづ」の指定管理者として、①健康・福祉、②ボランティア活動、③障がい者活動交流、④地域福祉活動の各センター機能と、「情報」・「相談」の機能を発揮するための管理運営に努めました。

令和6年度 サンウェルぬまづ会議室等利用状況

月	利用者数	開館日数	月	利用者数	開館日数
4月	4,226人	29日	10月	4,383人	30日
5月	4,347人	30日	11月	4,295人	29日
6月	5,127人	29日	12月	3,851人	27日
7月	4,603人	30日	1月	3,535人	27日
8月	4,052人	30日	2月	4,265人	27日
9月	6,250人	29日	3月	4,719人	30日
年間利用者数		53,653人	年間開館日数		347日

※ 大会議室、中会議室、小会議室1・2、OAルーム、調理室、健康増進ルーム、可動間仕切り会議室、共用ミーティングブース、録音室1・2、多目的ホール

令和6年度 サンウェルぬまづ3階利用状況

月	利用者数	開館日数	月	利用者数	開館日数
4月	755人	29日	10月	1,613人	30日
5月	940人	30日	11月	1,121人	29日
6月	901人	29日	12月	825人	27日
7月	1,165人	30日	1月	754人	27日
8月	915人	30日	2月	900人	27日
9月	1,020人	29日	3月	1,110人	30日
年間利用者数		12,019人	年間開館日数		347日

※ 共用ミーティングコーナー、障がい者活動交流室、地域福祉活動室

令和6年度 ふれあい交流室利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大人数	798	853	834	907	1,154	974	1,005	850	747	803	901	1,067	10,893
子人数	973	942	918	1,046	1,339	1,121	1,127	1,014	899	918	1,048	1,168	12,513
合計	1,771	1,795	1,752	1,953	2,493	2,095	2,132	1,864	1,646	1,721	1,949	2,235	23,406

(内訳)

沼津市	1,425	1,491	1,448	1,613	1,815	1,718	1,771	1,478	1,265	1,354	1,489	1,527	18,394
三島市	57	73	39	53	83	68	56	57	36	63	96	78	759
長泉町	88	41	82	76	167	97	82	91	60	102	80	97	1,063
裾野市	23	23	25	15	2	27	13	28	23	17	33	24	253
清水町	66	56	49	43	79	68	69	38	71	50	55	84	728
富士市	2	9	2	6	13	11	6	13	12	9	9	27	119
御殿場市	10	3	2	4	2	11	5	11	19	7	28	4	106
その他	100	99	105	143	332	95	130	148	160	119	159	394	1,984

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア数	27	39	45	43	88	35	28	27	26	29	40	43	470
シニアコーナー	9	11	13	11	7	10	14	12	10	10	8	9	124

令和6年度 展示ギャラリー利用状況

展示名	開催日	展示名	開催日
夢ある人づくり塾～DSプエルト～ 水彩画作品発表	4/1～7	space for children かけはし 未来を描くみんなの絵・みんなの作品	9/1～30
令和5年度ふれあい交流室活動報告	4/13～5/21	情報ボランティアハロウィン展示	10/1～11/1
Mac カレッジ 作品展	5/22～26	こどものアトリエおえか木トッポ	11/2～10
情報ボランティア季節のポストカード展	6/4～7/1	こころのまま ミニアート展	11/16～12/18
沼津市退職教職員写真クラブ展	7/3～7/15	令和6年度 福祉のまちづくり絵画展	1/9～22
令和6年度市立沼津高校 16HR 文化祭展示	7/17～23	第4回「未来のクルマ」絵画コンクール 展示会	1/23～31
中高生ふれあい交流事業	8/4～16	運営ボランティア4部門交流干支の飾り	2/3～28
NPO 法人ウォータービジョン 水墨画作品展	8/20～31	版画ワークショップ	3/18～31

## (1) 相談事業

### 育児相談

赤ちゃんから高齢者までが集う「ふれあい交流室」において専門員（保育士）が相談にあたりました。（主な相談内容：成長、発達、離乳食・食事、就園、親の精神面 他）

令和6年度 育児相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	14	20	31	16	8	11	11	19	7	18	8	14	177

## (2) イベント

### 情報センター事業

#### ア 福祉図書コーナー

障がい、地域福祉、育児、ボランティアに関する書籍を揃え、サンウェルぬまづ情報ボランティアの協力のもと、情報提供に努めました。

#### イ 福祉のまちづくり作品展

① 情報ボランティアが、年間を通じて来館者に季節感を味わっていただく事を目的に、作成した四季折々のポストカードを展示しました。

事業名	協力者	開催日
情報ボランティア 季節のポストカード展	サンウェルぬまづ情報ボランティア	6/4～30

② サンウェルぬまづ館内で活躍している運営ボランティアの活動を、Welcome サンウェルイベント内で発表することで、互いに交流・情報交換をできる場を設け、ボランティア活動の意義を学ぶ機会を提供しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数
運営ボランティア4部門 活動紹介展	サンウェルぬまづ運営ボランティア	11/23	282人 (来場者含む)

#### ウ 福祉啓発事業

##### ① 沼津市ボランティア連絡協議会 活動発表会

市内各地で活躍しているボランティアグループや個人ボランティアの普段の取り組みを紹介し、市民のボランティア活動への理解と参加意識を高めることを目的として、Welcome サンウェルイベント内でボランティア活動の展示を行い、発表の場を企画しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数
沼津市ボランティア連絡協議会 活動発表会	沼津市ボランティア連絡協議会	11/23	230人 (観客+発表者)

## ② 障がい者を理解するための活動

特別支援学校や支援学級に通う子どもたちの「できること」や「感性」を来館者に知っていただき、身近な存在として感じてもらうことを目的として開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
福祉ふれあい販売会（夏）	エンゼルらんぶ こころみファーム	8/3	57人	購入者数
福祉ふれあい販売会（冬）	エンゼルらんぶ・すずらん こころみファーム	11/23	81人	購入者数
こころのまま ミニアート展	NPO 法人こころのまま	11/16 ～12/18	—	

## ③ 安心、快適な暮らしの実現に関する事業

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
心肺蘇生講座	救命ワークステーション 応急手当指導員	11/2	10人	
防災セミナー (防災ポーチについて知ろう)	沼津市災害ボランティア コーディネーター協会	11/23	17人	

## エ 情報の集積と提供

### ① 情報コーナーの設置

皆さまの声をサンウェルの事業に生かすためのコーナーやボランティア、地区社協等様々な団体の活動紹介のコーナーを設置し、市民相互間の情報交換の場を提供しました。

## オ ボランティア活動支援事業

### ① 次世代ボランティア育成事業

これからの時代を担う次世代のボランティア体験、ボランティア活動の意義を学ぶ為の場の提供や、多世代にわたる人達が気軽に楽しく集い、互いに交流し情報交換のできる場を作ることを目的に、「次世代ボランティア育成事業」をWelcome サンウェルイベント内で開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
次世代ボランティア育成事業	市内に在住・通学中の中・高校生	8/3・11/23	28人	延べ

### ② サンウェルぬまづ緑化ボランティア養成講座

サンウェル敷地内の花壇の植栽や野菜作り等の活動を合わせた緑化ボランティアの体験会をとおして、入会につなげる目的で講座を開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
緑化ボランティア体験会	サンウェルぬまづ緑化ボランティア	5/8	6人	

### ③ サンウェルぬまづ運営ボランティア研修

令和6年度は、いつまでも健康で元気な身体を維持するために、プロの指導者から自宅で実践できる簡単なボディーケアのノウハウを学び、充実したボランティア活動の基盤を築くことを目的に開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
運営ボランティア全体研修	是永 幸恵 サンウェルぬまづ運営ボランティア	2/3	28人	

### ④ サンウェルぬまづ運営ボランティア

サンウェルぬまづの運営のお手伝いをするボランティアを、活動内容によって、受付案内、緑化、情報展示、託児の4つのボランティアに分けています。利用者でもある市民がプラザ運営の一端を担う運営ボランティアとして活動することで、市民自らのアイデアや希望を常に取り入れながら、市民とともに成長する施設を目指しています。

令和6年度 サンウェルぬまづ運営ボランティア活動状況件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	活動日数	人数	活動日数	人数																						
受付	1	9	2	11	3	14	4	20	3	14	5	19	5	21	8	33	6	25	4	20	5	32	5	22	51	240
情報	4	27	4	25	4	27	4	28	3	14	5	23	5	35	4	24	3	20	3	21	6	40	5	36	50	320
緑化	20	88	23	122	24	123	25	116	27	101	26	118	26	101	21	101	21	107	23	115	20	72	282	1,283		
託児	5	26	5	25	9	67	6	37	5	27	7	32	7	51	9	37	6	38	2	18	5	36	3	21	69	415
計	30	150	34	183	40	231	39	201	38	156	43	192	43	208	47	213	36	184	30	166	39	223	33	151	452	2,258

## カ 交流活動

子どもからお年寄りまでの居場所、交流の場づくりや、障がいのある子どもたちも一緒になって交流することを目的に開催しました。

### ① Welcome サンウェル

事業名	開催日	参加人数	備考
みんなの手形でこいのぼりのうろこを完成させよう	4/20～5/6 展示：5/7～19	108人	
七夕 ～願いを込めてみんなで作ろう～	6/14～7/7	278人	
サンウェルぬまづと千本プラザで HAPPY HALLOWEEN	10/23～31	234人	子どものみ

### ② Welcome サンウェルイベント

日ごろからサンウェルぬまづの活動にご尽力いただいている運営ボランティア、沼津市ボランティア連絡協議会の方々や、市内の中学生・高校生のボランティアにもご協力いただき、表のとおり開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
おやこリトミック	峯松 由貴	8/3	40人	
貝殻でフォトフレームを作ろう	中・高校生ボランティア	8/3	35人	
ちょっぴり早いクリスマスを楽しもう	中・高校生ボランティア	11/23	34人	
アロマサシェを作ろう	puamana 室野 里佳	11/24	8人	
デコパンを作ろう	山本 佐江子	11/24	18人	
ベビーマッサージ	新井 佳乃	11/24	12人	
健康・介護相談	健康・介護相談員	11/24	10人	

## キ 健康づくり支援

### ① 介護予防・健康づくり支援

サンウェルぬまづにおいて、下記のイベントを開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
ひめトレエクササイズ (託児付き講座)	小島 由美、託児ボランティア、 静岡県退職女性教職員の会	7/1・22	49人	延べ
心と体のトータルコーディネー ト講座	明治安田生命、市健康づくり課 職員、岡元 貴宏、是永 幸恵	11/1・8	68人	延べ

### ② メンタルヘルス事業

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
心が整うお片付け講座	関 美恵子	12/7	37人	

## ク 生きがいづくり支援

大人のための居場所、交流の場をつくることを目的に開催しました。

事業名	協力者	開催日	参加人数	備考
男の居場所講座 『ホワイトクリスマス』をクリスマス までに歌えるようになりませんか！	芹澤 卓弥、新井 瞭	11/25 12/9・23	63人	延べ

## ケ ふれあい交流室

ふれあい交流室において、妊娠期、親子、小学生、世代交流など様々な方を対象としたイベントを開催しました。

令和6年度 ふれあい交流室イベント

イベント内容	対象	開催日	参加人数	ボランティア
育児講座 「子どもの発達相談室①」	親子、 関心のある方	7/17	6人	—
おまつり広場 「～トロピカルサマー～」	どなたでも	8/18	90人	27人
小学生イベント 「Bling Bang Bang Born で踊ろう」	小学生の親子	8/25	25人	—
育児講座 「子どもの発達相談室②」	親子、 関心のある方	9/27	4人	—
育児講座 「親子で楽しむムーブメント遊びと 子育てトークの集い」	未就園児親子	10/22	28人	—
マタニティ講座 「プレパママ&赤ちゃんDAY 講座」	妊婦とその家族 1歳未満の親子	11/9	25人	—
ふれあいクリスマス	親子	12/14	75人	4人
育児講座 「子どもの発達相談室③」	親子、 関心のある方	1/22	9人	—
育児講座 「パパと遊ぼう！親子で楽しむ音あそび」	父親と未就園児	2/1	31人	—
ふれあいコンサート (静岡県立沼津東高等学校吹奏楽部)	どなたでも	3/15	138人	10人

定期イベント	開催日時	回数	備考
アッスルタイム	水曜日 (月2回)	24回	サッカーJ3アスルクラロ沼津の選手による 体操や運動遊びをとおした親子の交流
ふれあいタイム	第2・第4 火曜日	23回	職員によるふれあい遊びや製作など
赤ちゃんDAY	—	5回	1歳未満の親子を対象としたベビーマッサージ、 バランスボール、ベビーヨガなど
色イロリトミック	—	3回	親子で音楽を総合的に味わう
Little Cocoons	—	3回	英語を通して遊びながら異文化に触れる
ママにおすすめエクササイズ	—	4回	親子で一緒に行うストレッチなど体のケア
水遊び(夏季限定)	8月	5回	屋内庭園での水遊び
絵本の読み聞かせ	—	45回	ボランティア団体いろいろぼうしによる 絵本の読み聞かせ

## 2 千本プラザ管理運営事業

高齢者をはじめとする市民誰もが、世代の垣根を越えて集い、交流できる世代交流活動の拠点となる、高齢者等福祉世代交流活動施設「千本プラザ」の指定管理者として、季節に応じたイベントや、年間を通じた各種講座・教室等を企画実施し、市民に親しまれる「千本プラザ」の管理運営に努めました。（「千本プラザ」は沼津市世代交流センター及び沼津市老人福祉センターで構成されています。）

### 令和6年度 千本プラザ利用者状況

月	総入場者数	老人福祉センター	世代交流センター
4月	16,167人	612人	3,903人
5月	14,956人	596人	2,874人
6月	14,987人	574人	3,532人
7月	18,983人	605人	4,596人
8月	14,562人	612人	3,452人
9月	16,820人	621人	5,001人
10月	16,741人	526人	4,057人
11月	19,597人	634人	4,639人
12月	16,974人	545人	3,582人
1月	13,605人	557人	2,876人
2月	14,600人	593人	3,530人
3月	17,747人	576人	5,334人
合計	195,739人	5,962人	47,376人

### (1) 主催事業 <季節のイベント>

#### ア 千本プラザフェスティバル

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
ふれあい動物園がやってくる！	カントリーファームスタッフ 20人 高校生ボランティア 28人	4/28	732人
フローピラティス	野崎 菜津美	5/4・11	(延べ) 58人
簡単エアロ&ヨガ	保谷 久美子	5/19・26	(延べ) 58人
親子で木製のタングラムパズルを作ろう	根継商店（平成建設） 小山 卓也	5/19	24人
初夏のフラワーアレンジメント	Senbon Flowers MIDORIYA 岩崎 有加	6/4	19人

## イ 夏のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
親子陶芸教室	井原 正利	7/13	40 人
映画特別上映会「PLAN75」	—	7/24	198 人
ゆかいなコンサート	グリーンフィールド	8/4	191 人
こども体操教室（第一部）	山本 奈津美	8/10	32 人
こども体操教室（第二部）	フルヤ トモヒロ	8/10	18 人
多目的ホール開放	—	7/20 ～8/25	190 人

## ウ 秋のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
はじめての健康太極拳	野田 康太	10/3・10	(延べ) 45 人
いすヨガストレッチ&健康講座	保科 恵、株式会社明治、 沼津市健康づくり課、8020 推進員	10/3・31 11/7	(延べ) 80 人
映画特別上映会「グレン・ミラー物語」	—	10/16	120 人
みんなで歌おう♪ なつかしの歌♪	潮騒ファミリー	10/29	70 人
ポーセラーツ体験教室	滝山 宏美	10/31	8 人

## エ 冬のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
ジャズコンサート	富士通ジャズ・オールスターズ	12/1	192 人
ボディシェイプサーキット & バランスコーディネーション	田中 沙季	12/7	27 人
バランスボールで座るだけ筋トレ	三船 美也子	12/8	18 人
書初め教室	西川 万里	12/22・23	32 人
季節の植物を使ったデザイン	Senbon Flowers MIDORIYA 岩崎 有加	1/19	20 人

## オ 春のイベント

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
コンディショニングストレッチ	眞野 知美	1/28	27人
防災のこと知ろう DAY	沼津市役所危機管理課、 水道部職員	2/1	28人
千本プラザより春の調べ	フルーツ&ピアノトリオ ミッフィーフルーツ弦楽アンサンブル	2/16	160人
コア・ウォーキング教室	船川 雄央	2/20	13人
タイルクラフト ワークショップ	作山 知佐	2/24	14人

## 主催事業 <居場所づくり>

### カ 赤ちゃんDAY

事業名	協力者（または団体）	開催日	参加者数
ベビーリトミック 聖隷沼津病院小児科による講話	峯松 由貴、村松 日登美 古澤 有花子（聖隷小児科医）	5/23	23組 (46人)
ベビー&ママヨガ 聖隷沼津病院小児科による講話	保科 恵 古澤 有花子（聖隷小児科医）	6/27	20組 (40人)
ハワイアンリトミック	二宮 晶子	7/25	22組 (45人)
リトミック&コンサート	フレンドミュージック 中村 友紀、柏木 恵美子	8/22	23組 (50人)
赤ちゃんご機嫌♪ 親子体操	三船 美也子	9/26	21組 (43人)
ベビーリトミック	峯松 由貴、村松 日登美	10/24	20組 (44人)
ベビー&ママヨガ 聖隷沼津病院小児科による講話	保 科恵 古澤 有花子（聖隷小児科医）	11/28	19組 (38人)
ハワイアンリトミック 聖隷沼津病院小児科による講話	二宮 晶子 古澤 有花子（聖隷小児科医）	12/26	21組 (45人)
リトミック&コンサート 聖隷沼津病院小児科による講話	フレンドミュージック 西島 彩、島影 加奈 古澤 有花子（聖隷小児科医）	1/23	20組 (42人)
バランスボールでママシェイプ	三船 美也子	2/27	22組 (44人)

## キ 0歳からのコンサート

事業名	協力者	開催日	参加者数
0歳からのコンサート	わらしな音楽事務所	9/21	194人

## (2) 教室開催事業

### ア 趣味の教室

教室・講座名	参加者数	回数	開催日
デジタルカメラ	14人	24回	第1・第3水曜日
ヨガ	19人	24回	第1・第3木曜日
ちりめん細工	10人	24回	第1・第3木曜日
茶道	8人	21回	第1・第3木曜日
書道	11人	24回	第1・第3金曜日
紙バンド	15人	23回	第2・第4月曜日
コンディショニング	19人	23回	第1・第3金曜日
フラワーデザイン	11人	23回	第2・第4火曜日
詩吟	5人	24回	第1・第3火曜日
元気アップ教室	20人	24回	第1・第3水曜日
七宝焼	10人	19回	第2・第4金曜日
ピアノ(キーボード)	15人	23回	土曜日(月2回不定期)
ウクレレ	19人	24回	第2・第4土曜日
合計	176人	300回	

### イ 「趣味の教室」展示会及び発表会

事業名	開催日	参加者数
作品展		
書道・七宝焼・ちりめん細工・紙バンド デジタルカメラ・フラワーデザイン	2/28~3/2	1,859人
発表会		
うた(体験会)	2/28	44人
ピアノ(キーボード)	3/1	66人
ウクレレ	3/1	68人
詩吟	3/2	32人
お茶会(茶道)	3/2	121人
合計		2,190人

### ウ 陶芸教室

教室・講座名	協力者	回数	開催日	参加者数
陶芸教室第Ⅰ期 「人気の焼き物」	井原 正利	3回	6/22~6/29	29人
陶芸教室第Ⅱ期 「千プラ窯の個性派」	井原 正利	5回	12/14~1/25	47人

### (3) 交流事業

#### ア 七夕交流

協力者（または団体）	開催日	参加者数
きぼう青年学級と高校生ボランティア	6/16	33人
霊山保育園とすこやか沼津下香貫支部	6/19	44人
沼津聖マリア幼稚園とすこやか沼津我入道支部	6/21	53人
光長寺幼稚園とすこやか沼津門池支部・開北支部	6/24	57人
ルンビニ幼稚園とすこやか沼津役員一同	6/25	19人
岳東保育園とすこやか沼津役員一同	6/26	34人
双葉幼稚園とすこやか沼津第三中支部	6/27	14人
恵愛保育園とすこやか沼津千本支部・大平支部	7/2	30人
合 計		284人

#### イ なつかしの遊び体験会・「明治はるあき」映画上映会

事業名	協力者	開催日	参加者数
なつかしの遊び体験会	沼津市老人クラブ連合会、ぬまつつ竹細工、沼津市政策推進部広報課、学生ボランティア	10/20	50人
映画上映会「明治はるあき」	博物館 明治村	10/20	40人

### (4) ミニギャラリー展示

どなたでも無料で利用できる展示スペースとして貸し出しました。

利用件数	内 容 (件)			
25 件	写真展	9	絵画展	2
日数	版画展	2	陶芸展	0
169 日	書道展	3	その他	9

展示名	主催者	開催日
春の光	一般社団法人ルミナス	4/2～13
四季の光彩「春季展」	カメラクラブ光陽会	4/14～21
銅版画展	個人	5/2～6
沼津藩五万石水野家と幕末の日本	個人	5/7～15
第11回写真展	お気楽写真会の仲間達	5/17～24
四季の光彩「新緑展」	カメラクラブ光陽会	7/14～21
四季の光彩「秋季展」	カメラクラブ光陽会	9/8～15
切り絵	切り絵趣味の会	9/18～22
松風会 書道展	松風会	9/25～29

展示名	主催者	開催日
千本書道会 書道展	千本書道会	10/2～6
千本木版画教室 展示会	千本木版画教室	10/9～15
第5回沼津きり絵の会	沼津きり絵の会	10/20～26
ステンドグラスOB会作品展	ステンドグラスOB会	11/1～3
第34回沼津市役所燦燦OB会趣味の作品展	沼津市役所燦燦OB会	11/7～10
第7回「あじさいの会」切り絵作品展	あじさいの会	11/13～16
牛若丸の兄 今若丸 井出の大泉寺に眠る	個人	11/17～22
沼津の宝100選 写真パネル展	沼津市役所 広報課	12/3～9
第12回写真展	お気楽写真会の仲間達	12/13～20
勝呂道夫絵画展	個人	12/22～27
四季の光彩「冬季展」	カメラクラブ光陽会	1/19～26
大橋友美絵画展	個人	2/7～14
ル・フルーロン40周年 記念花展	ル・フルーロン	2/21～24
第二十回圭会書展	圭会	3/4～9
令和フォトクラブ写真展	令和フォトクラブ	3/10～13
切り絵 さくらの会	さくらの会 (切り絵)	3/14～16
さくらの会	華道同好会	3/20～22
四季の光彩「春季展」	カメラクラブ光陽会	3/23～30

#### (5) なつかしの映画上映会

高齢者がなつかしの映画を見ることにより、若かりし頃の当時の出来事を思い出し、懐かしむ機会となりました。また高齢者等の外出機会として、楽しいひと時を過ごしてもらうことができました。

上映映画名	「伊豆の踊子」・「精霊流し」・「南国土佐をあとにして」他29作品
上映回数	32回
入場者数	908人

## 第10 役員会等の開催状況

年月日	会議等	主な内容
令和6年5月30日	第259回理事会 (理事11人、監事2人)	令和5年度事業報告、計算関係書類・財産目録の認定、補正予算(第1回)、理事選任候補者の提案、評議員選任候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の開催、評議員会の招集
6月6日	第15回評議員選任・解任委員会 (委員4人)	評議員の選任
6月20日	第260回理事会 (理事10人、監事2人)	本会への使用者責任等損害賠償
6月20日	第160回評議員会 (評議員9人、監事2人)	令和5年度事業報告、計算関係書類・財産目録の承認、補正予算(第1回)、理事の選任、本会への使用者責任等損害賠償
8月7日	第261回理事会 (理事9人、監事2人)	補正予算(第2回)、評議員会の招集
8月16日	第161回評議員会 (評議員9人)	補正予算(第2回)
11月20日	第262回理事会 (理事10人、監事2人)	補正予算(第3回)、歳末たすけあい募金助成計画、評議員会の招集
11月28日	第162回評議員会 (評議員7人)	補正予算(第3回)
令和7年3月18日	第263回理事会 (理事12人、監事1人)	補正予算(第4回)、規程の一部改正、令和7年度事業計画及び資金収支予算案の承認、令和7年度分渡辺福祉基金の取り崩し、役員賠償責任保険の契約、評議員会の招集
3月26日	第163回評議員会 (評議員10人)	補正予算(第4回)、役員報酬・費用弁償規程の一部改正、令和7年度事業計画及び資金収支予算案の承認

## 事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。